

令和 7 年度補正予算・令和 8 年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

広島県大竹市

■実施状況

＜令和 8 年 8 月時点＞

	令和 7 年度補正予算	令和 8 年度補正予算
交付限度額	2 億 6121 万円	1085 万円
うち令和 7 年度 交付決定額	2 億 5921 万円 (99%)	—円 (—%)
うち令和 8 年度 交付決定額	200 万円 (1%)	0 円 (0%)
残額	0 円 (0%)	1085 万円 (100%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大 5 つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆クーポン券発行事業 事業費：2 億 6,907 万円（R7 補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食物価高騰に直面している市内の事業者・店舗等及び消費者の支援のため、市民 1 人につき食料品にも使用可能なクーポン券 20 枚（1 万円分）を発行し、市内での消費喚起を図り、景気回復を目指す。

◆令和 8 年度防犯カメラ等設置費補助金事業（補助金） 事業費： 200 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受けている生活者を支援し、全国的に多発する強盗等の凶悪事件から市民の安全を確保するため、防犯機能性能がある防犯カメラ等の購入費用の個人負担分を補助（購入価格（税込、設置工事費含む）の 1/2（上限 10 千円））。

◆令和 8 年度自転車用ヘルメット購入費補助事業（補助金） 事業費： 81 万円（R7 補正を活用）

自転車運転時のヘルメット着用が努力義務化され、物価高騰に加え更なる出費が嵩む消費者に対し、ヘルメット購入費を補助することにより負担軽減を図る（購入価格（税込）の 1/2（上限 3 千円、100 円未満切り捨て））。

事業者支援

◆かき生産安定緊急対策事業（補助金） 事業費： 554 万円（R7 補正を活用）

漁業用生産資材等の物価高騰及び令和 7 年度のかきへい死により、経営に影響を受けたかき経営体を支援し、かきの生産体制を維持するため、漁業共済掛金の個人負担分を補助（補助率 30%）。

◆かき生産安定緊急対策事業（給付金） 事業費：1,650 万円（R7 補正を活用）

漁業用生産資材等の物価高騰及び令和 7 年度のかきへい死により、経営に影響を受けたかき経営体を支援し、かきの生産体制を維持するため、筏の保有規模に応じた定額給付（保有筏台数×1/5×15 万円）。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定